RABIN & CHAMPAGNE, P.C.

M

STEVEN M. RABIN
THOMAS M. CHAMPAGNE*
ROBERT H. BERDO, JR.
CHARLES W. PETERSON, JR.*
QIXIA ZHANG, Pat. Agent (China)

SUITE 1111 1725 K STREET, N.W WASHINGTON, D.C 20006

PATENT, TRADEMARK AND COPYRIGHT LAW TELEPHONE: (202) 659-1915 TELEFAX: (202) 659-1898 E-MAIL: rabinlaw@aol.com



*ADMITTED TO A BAR OTHER THAN D.C.

December 2, 1999

Assistant Commissioner for Patents Washington, D.C. 20231

Attorney Reference: HAG 114



Submitted herewith is the following patent application:

Inventor: Akio SEKIYA

Title: COMPUTING METHOD FOR ACCOUNTING

The application includes:

[X] A description pursuant to 37 C.F.R. 1.71.

[X] At least one claim pursuant to 37 C.F.R. 1.75.

[X] Seventeen sheets of drawings pursuant to 37 C.F.R. 1.81(a) (Figs. 1-16)

In view of the above, it is requested that this application be accorded a filing date pursuant to 37 C.F.R. 1.53(b).

A Declaration signed by the inventors, an English-language specification, and the filing see will be submitted in due course.

Please address all communications to:

RABIN & CHAMPAGNE, P.C. 1725 K Street, N.W. - Suite 1111 Washington, D.C. 20006

Respectfully submitted,

Steven M. Rabin

(Registration No. 29,102)

SMR:lep

The B and find the first first that the first the

iee to our Deposit Account

TITLE OF THE INVENTION

Computing Method for accounting

BACKGROUND OF THE INVENTION

Field of the invention

本発明は、会計演算処理方法に係り、より詳しくは複式簿記の原理に基づく会計作業を簡素化し、平易かつ瞬間にしかも大量のデータを入力することの出来る簡易決算システムにおける会計演算処理方法に関する。

Related Arts

会計処理のために用いられる帳票には、複式簿記の原理に基づくものが広く使用されている。このような複式簿記に基づく会計業務は複雑かつ困難を併うため、専門家にこれを依頼して記帳を行うことが多かった。

また、複式簿記のアプリケーションソフトウェアを搭載したパーソナルコンピュータを用いて、電子的に帳票の記載を行うことも行なわれているが、入力処理が複雑であったり、決算書類の作成に時間がかかるなどの問題も多かった。

このように専門家に依頼したり、多大の費用と手間をかけて会計処理を行って も、この結果得られるものが、期末の決算表と月末の試算表とが精々であるとい うのが現状である。決算表及びこれに至る間に付随して作成される諸勘定・財務 諸表等は、過去の記録として保存すべき重要なものである。

しかしながら会計処理の本来のもう一つの重大目的は、取引の発生毎に入力(記入)と同時に決算書その他の帳票を作成することによって、現在を把握し将来を洞察できる「経営の羅針盤」たらしむることにある。従来の会計演算処理方法においては、取引の入力毎に決算書等が作成できないため会計本来の目的を達成できないという問題点もあった。

SUMMARY OF THE INVENTION

本発明は上述した従来の会計演算処理方法の問題点を解消するためになされたもので、容易・簡素に操作できる会計演算処理方法を提供することを目的とする。

また、本発明の他の目的は、入力処理を実施するとほぼ同時に決算書等の書類(帳票)を作成することの出来る会計演算処理方法を提供することにある。

さらに本発明の他の目的は、入力件数を大幅に増加することの出来る会計演算 処理方法を提供することにある。ここで大幅とは、いかなる現実的な需要にも応 じることが出来る程度の極めて大幅である。

上記目的を達成するために、(a) 入力設定セルと出力表示セルとを含む格子状のセルで構成される会計作業画面を作成可能な表計算ソフトをインストールに格納する第1のステップと、

- (b) 前記入力設定セルに入力された数値に基づいて、前記出力表示セルに表示される数値を決定する関数式及び/又は計算式を格納する第2のステップと、
- (c) 少なくとも N 個の異なる構成からなる前記会計作業画面を呼び出してディスプレイ上に展開配列する第 3 のステップと、
 - (d) 所定の入力設定セルに所定の数値を入力する第4のステップと、
- (e) 入力された前記所定の数値に基づいて前記関数式及び/又は計算式により 所定の演算を行い、演算結果を表わす数値を所定の出力表示セルに表示させ前記 各会計作業画面を完成させる第5のステップと、

からなる会計演算処理方法が開示されている。

上記会計演算処理方法において、前記第4のステップは取引発生時に取引単位 毎に実行することが出来る。

さらに、上記会計演算処理方法において、前記Nは8とすることが出来る。

また、上記会計演算処理方法において、前記会計作業画面が金の流れの発生を 入力するための第1画面を含むことが出来る。

上記会計演算処理方法において、前記会計作業画面が物の流れの発生を入力するための第2画面を含むことが出来る。

上記会計演算処理方法において、前記会計作業画面が商品管理の表示を行うための第3画面を含むことが出来る。

上記会計演算処理方法において、前記会計作業画面が得意先管理の表示を行うための第4画面を含むことが出来る。

上記会計演算処理方法において、前記会計作業画面が経費・貸借の各勘定科目 別金額の表示を行うための第 5 画面を含むことが出来る。

上記会計演算処理方法において、前記会計作業画面が決算の表示を行うための 第6画面を含むことが出来る。

上記会計演算処理方法において、前記会計作業画面が所定の方式に基づく決算 書の表示を行うための第7画面を含むことが出来る。

上記会計演算処理方法において、前記会計作業画面が経営比率分析の表示を行うための第8画面を含むことが出来る。

上記会計演算処理方法において、前記第4のステップは会計期間の期首毎に実行することが出来る。

上記会計演算処理方法において、前記第4のステップは会計期間の期末毎に実 行することが出来る。

前記会計演算処理方法において、(f) さらに、前記第1~第5のステップにより完成した前記各会計作業画面を格納した第1のフィルムと第2のファイルとを作成する第6のステップと、

- (g) 前記第1のファイルを保存及び印刷した後に前記第2のファイルを呼び出して展開配列した後再び前記第1のファイルを起動する第7のステップと、
- (h) 前記第7のステップにより起動された前記第1のファイルに対して会計処理の原則に基づく所定の演算処理を施こす第8のステップと、
- (i) 前記第8のステップにより演算処理の施こされた前記第1のファイルを前記第7のステップで展開配列された第1のファイルに結合させることにより前記第1ファイルの最終状態を前記第2のファイルに承継させる第9のステップとを設けることが出来る。

BRIEF DESCRIPTION OF THE DRAWINGS

図1は、取引に於ける金銭管理を行う入力会計作業画而である。

図2は、取引に於ける仕入・販売管理を行う入力会計作業画面である。

図3は、取引に於ける商品管理を行う入力会計作業画面である。

図4は、取引に於ける得意先管理を行う入力会計作業画面である。

図5は、取引に於ける経費・貸借の各勘定科目別金額の表示を行う入力会計作 業画面である。

図 6 は、取引に於ける決算の表示を行う入力会計作業画面である。

図7は、取引に於ける所定の方式に基づく決算書の表示を行う入力会計作業画 面である。

図8は、取引に於ける経営分析の表示を行う入力会計作業画面である。

図9は、取引に於ける金銭管理を行う出力会計作業画面である。

図10は、取引に於ける仕入・販売管理を行う出力会計作業画面である。

図11は、取引に於ける商品管理を行う出力会計作業画面である。

図12は、取引に於ける得意先管理を行う出力会計作業画面である。

図13は、取引に於ける経費・貸借の各勘定科目別金額の表示を行う出力会計 作業画面である。

図14は、取引に於ける決算の表示を行う出力会計作業画面である。

図15は、取引に於ける所定の方式に基づく決算書の表示を行う出力会計作業 画面である。

図16は、取引に於ける経営分析の表示を行う出力会計作業画面である。

DETAILED DESCRIPTION OF THE PREFERRED EMBODIMENTS

本発明の会計演算処理を行うためには、まず、パーソナルコンピュータやワードプロセッサ(以下総称してパソコンという)に、表計算用のソフトウェア(以下表計算ソフトという)を予かじめインストールして格納しておかなくてはならない。このような表計算ソフトとしては例えばロータス1、2、3(登録商標)またはエクセル(登録商標)等が知られている。このような表計算ソフトを使用して本発明に使用する会計作業画面を作成する。会計作業画面は複数の互いに構成の異なる画面から構成されており、格子状のセルで構成され、各セルはその中に入力を行うことが出来る入力設定セルと、表示を行うことの出来る出力表示セルとを含んでいる。本発明においては、この入力設定セルには数値のみが入力さ

れる。さらに、この入力設定セルに入力された数値に基づいて、出力表示セルに 表示される数値を決定する関数式又は計算式を、予かじめこの表計算ソフトに入 力して格納しておかなくてはならない。

なお、具体的な関数式又は計算式については後述する。

図1~図8はいずれも入力設定セルに取引を示す数値が入力される前の会計作業画面(以下入力会計作業画面という)を示したものである。

図1は第1画面と呼ばれ、取引における金銭管理を行うもので、いわゆる金の流れ(普通預金・郵便振替預金・現金・当座預金)の発生を入力するために用いられる。

また、これらの各残高と会計残高とを表示する。さらに、印刷と画面展開のための設定範囲の一覧表や、経費・賃借の勘定科目別コード表も画面上に表示されている。

図 2 は第 2 画面と呼ばれ、取引における仕入・販売管理を行うもので、いわゆる物の流れ(仕入・販売)の発生を入力するために用いられる。

商品・仕入先・販売先のコード一覧表も表示されている。

図3は、第3画面と呼ばれ、取引における商品管理を行うもので、そのための 表示が行なわれる。

前期繰越・仕入・販売・差引残(荒益)・棚卸(帳簿上)の商品別の数量と金額とが表示される。

図4は、第4画面と呼ばれ、取引における得意先管理を行うもので、仕入先・ 販売先別の金額の表示が行なわれる。

図5は、第5画面と呼ばれ、取引における経費・賃借の各勘定科目別金額の表示を行うもので、手形受取・発行金額の入力を行う。またデータ室と呼ばれる領域が設けてあり、すべてのデータを集中し、決算へと送り込むために用いられる。

図 6 は、第 6 画面と呼ばれ、取引における決算の表示を行うもので、試算表、 精算表、損益計算書・貸借対照表・損益処分が表示される。

図7は、第7画面と呼ばれ、青色申告書書式などの所定の方式に基づく決算書の表示を行うための画面である。

図8は、第8画面と呼ばれ経営比率分析の表示を行うための画面である。

次に、これらの第1~第8画面を用いて本発明の会計演算処理を行う方法について説明する。

まず、表計算ソフトをパソコンのディスプレイに呼び出して第 $1 \sim 88$ 画面を展開配列する。配列は第 $1 \sim 88$ 画面を左より右に並べる。なお、各画面は横 122 文字、縦 88 行とし、印刷したとき 12 8 日本となるよう設計する。第 12 0 のみは縦に 12 6 個の頁が並び(第 12 7 頁 12 8 画面は 12 0 のみである。各画面とも格子状の罫線が引かれ、多くの升目(セル)が形成されている。

このセル中に入力または演算結果が表示される。次に表計算ソフトに格納された関数式又は計算式を用いて入力設定セルに入力された数値から出力表示セルに表示される数値を決定する手順について予らかじめ設定する関数計算式とその意味及び入力設定位置を説明する。

第1画面

(*)

計 算 式

H 1 5 + I 1 5 + J 1 5 + K 1 5 + L 1 5

意 味

H 1 5, I 1 5, J 1 5, K 1 5, L 1 5 の数字を合計し、 それをこの位置(*)に表示せよ。

入力位置(th)

G 15 \sim G 88, M 14, M 8 8 第1画面(1頁) 第1画面(2頁) 第1画面(3頁) $G 95 \sim G178$ M178 M268 $G185 \sim G268$ $G275 \sim G358$ M358 第1画面 (4頁) $G365 \sim G448$ M448 第1画面(5頁) $G455 \sim G538$ M538第1画面(6頁)

(但し、H~Lの数字はセル毎に異なる)

なお、G列については図面整理と印刷範囲の都合上列幅を1 (最小限)とするため (*)となって関数・計算式が表示されないが、セルを移せば表示される。

(1)

関数式

@IF (@COUNT(H15..L15) = 0, " ", +M14 + G15)

意 味

H 1 5 ~ L 1 5 の数字を合計したものをM列の1行上の数字に加えたものをここ ((1))に表示せよ。もし、H 1 5 ~ L 1 5 の合計が 0 のときはM列の1行上の数字をそのまま表示せよ。

入力位置(tw)

第1画面(1頁) M 15 ~ M 87 第1画面(2頁) M 95 ~ M177 第1画面(3頁) M185 ~ M267 第1画面(4頁) M275 ~ M357 第1画面(5頁) M365 ~ M447 第1画面(6頁) M455 ~ M537 (但しM, Gの数字はセル毎に異なる)

(2)

関 数 式

@SUM(H 1 4.. H 8 7)

意 味

H14からH87までを合計して、この位置(②)に表示せよ。

入力位置(tw)

8 8 H

③~⑤ 第1画面(1頁)(3)~(6) 第1画面(4頁)(17)~(21) 第1画面(2頁)(7)~(11) 第1画面(5頁)(22)~(26) 第1画面(3頁)(12)~(16) 第1画面(6頁)(27)~(31) 上記のものは、②に準ずる。但し第1画面(2頁)以降は次の備考 を参照。

(備 考) 各図面の継続性と累計の出し方

第1画面(1頁)のH88の数字を、第1画面(2頁)のH94に複写する計算式をH94に設定入力する。I88, J88, K88, L88, M88についても、これに準ずる。

次に、第1画面(2頁)の合計に当たっては、複写せられたH94の数字(即 ち第1画面(1頁)の合計)を含む「累計」とするため@SUM(H94..H1 77の関数式を設定入力する。以下同様である。

第2画面

(1)

関 数 式

@SUM(U5.. U87)

意 味

U5からU87までを合計して、この位置(①)に表示せよ。

入力位置(tル)

U 8 8

(備考) ②については、すべて①に準ずる。

コード番号

W 1 ~ W 8 1	商品コード番号	
X 1 ~ X 8 1	商品名	0

Y 1~Y 8 4	仕入先コード	番号
Z 1 ~ Z 8 4	仕入先名	0

A A 1 ~ A A 4 1 8	販売先コード番号
A B 1 ~ A B 4 1 8	販売先名 〇

○印は、前期未繰越時に入力。増減・変更が可能である。

従って、保護処理としない。

● 印は、単なる飾りではなく大切な機能の設定として重要である。 従って、保護処理とする。

第3画面

1

関数式

@DSUM (R \$ 4.. T \$ 8 8, 2, A K \$ 6.. A L \$ 7)

意 味

R4~T88の範囲の中からコード1のものをすべて拾いだした上、集計してAK6~AL7に表示し、それをこの位置(①)に再表示せよ。 (但し画面整理上非表示処理)

入力位置(tw)

AQ6~AQ86(但しAKとALの数字はセル毎に異なる)

(2)

関 数 式

@DSUM (R \$ 4.. U \$ 8 8, 3, A K \$ 6.. A L \$ 7)

意 味

R 4 ~ U 8 8 の範囲の中からコード1 のものをすべて拾いだした上、集計して A K 6 ~ A L 7 に表示し、それをこの位置 (②) に再表示せよ。

(但し画面整理上非表示処理)

(3)

関数式 @DSUM(AF\$4..AH\$88, 2, AK\$6..AL\$7)

意 味 AF4~AI88の範囲の中からコード1のものをすべて拾いだした上、集計して、AK6~AL7に表示し、それをこの位置(③)に再表示せよ。

(但し画面整理上非表示処理)

入力位置(th) AS6~AS86 (但しAKとALの数字はセル毎に異なる)

4

関 数 式 | @DSUM (AF\$4..AI88, 3, AK\$6..AL\$7)

意 味 AF4~AI88の範囲の中からコード1のものをすべて拾いだした上、集計して、AK6~AL7に表示し、それをこの位置(④)に再表示せよ。
(但し画面整理上非表示処理)

入力位置(th) AT5~AT86 (但しAKとALの数字はセル毎に異なる)

⑤

関数式 | AM6+AQ6-AS6

意 味 AM6 (繰越数量)にAQ6 (仕入数量)を足したものから AS6 (販売数量)を引いたものを、この位置(⑤)に表示 せよ。

入力位置(セル) AU6~AU86(但しAM, AQ, ASの数字はセル毎に 異なる)

6

関数式 | AT6-AR6-AN6

意 味 AT6 (販売金額)からAR6 (仕入金額)とAN6 (繰越金額)とを引いたものを、この位置(⑥)に表示せよ。

入力位置(tw) AV5~AU86 (但しAT, AR, ANの数字はセル毎に 異なる) 7

計 算 式

 $AW6 \times AU6$

意 味

AW6 (棚卸用の@) にAU6 (在庫数量)を掛けたものを、 この位置(⑦) に表示せよ。

入力位置(tw)

 $AX6 \sim AX86$ (但しAW, AUの数字はセル毎に異なる)

(8)

関 数 式

@SUM (AM6, AM87)

意 味

AM6からAM87までを合計して、この位置(®)に表示 せよ。

入力位置(tw)

AM88

 $(9) \sim (16)$

⑧に準ずる

AP列の0~81の一連番号は商品名のコード番号(保護処理)。

A O 列の商品名は繰越の入力時に入力する。増減・変更が可能である。(従って保護処理としない)

●は単なる飾りではなく大切な機能の設定として不可欠のもの。(保護処理) AK4~167に機能中枢的重要な設定があるが図面整理と印刷範囲逸脱のため (非表示処理)としてあるので見ることが出来ないが、セルをAK列に移すと表示される。

第4画面

1

関 数 式

@DSUM(S \$ 4.. U \$ 8 8, 2, A Z 3.. B A 4)

意 味

 $S4 \sim U88$ の範囲の中からコード1のものをすべて拾いだした上、集計し $CAZ3 \sim BA4$ に表示し(但し画面整理上非表示処理) それをこの位置(①)に再表示せよ。 入力位置(セル) B C 4 ~ B C 8 7 (但しA Z と B A の数字はセル毎に異なる)

2

関 数 式

@DSUM(AG\$4..AI\$88, 2, AZ3..BA4)

意 味

①に準ずる。

入力位置(セル)

B F 4 ~ B F 8 7 B I 4 ~ B I 8 7 B L 4 ~ B L 8 7 B O 4 ~ B O 8 7 B R 4 ~ B R 8 5

(但しAZとBAの数字はセル毎に異なる)

3

関数式

@SUM(BC\$4..BC\$87)

意 味

BC4からBC87までを合計して、この位置(③に表示せよ。

入力位置(tw)

B C 8 8

4~8

すべて③に準ずる。

9

計 算 式

BF88 + BI88 + BL88 + B088 + BR87

意 味

小計であるBF88, BI88, BL88, BO88, BR87を加算した合計の数字を、この位置(⑨) に表示せよ。

入力位置(tw)

B R 8 8

❸印は、単なる飾りではなく大切な機能の設定として不可欠である。

従って、保護処理とする。

AZ3~AZ838に機能中枢的な重要設定があるが、画面整理と印刷範囲の逸脱のため(非表示処理)としてあるので見ることができないが、セルをAZ列に移すと表示される。

第4画面については印刷画面を2枚(B4判大)にすれば、コード番号の横に 仕入先名・販売先名を入力することが可能である。なお、第2画面についても同様である。

但し、本「簡易決算システム」においては、瞬間決算完結に重点指向し他の枝葉末節を排除して、飽くまでも機能簡潔単純、操作簡単平易を実現する為、極限までムダをなくすことに配慮している。

第5画面

意 味	入力位置	関数式・計算式
関の第準省関の第準省にで	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 51 52 53 54 61 62	@DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BU4\$BV5) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BU8\$BV7) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BU10\$BV11) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BU10\$BV11) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BU14\$BV15) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BU14\$BV15) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BU14\$BV17) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BU16\$BV17) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BU18\$BV19) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BU20\$BV21) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BU20\$BV21) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BU20\$BV21) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BV4\$By5) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX4\$By7) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX4\$By7) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX8\$By9) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX10\$By11) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX10\$By11) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX12\$By13) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX14\$By15) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX16\$By17) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By21) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By21) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By21) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By27) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By27) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By31) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By31) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By31) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By31) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By31) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By37) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By37) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By37) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By37) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX20\$By37) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX30\$By37) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX30\$By37) @DSUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX30\$By37) @SUM(\$F\$13\$G538,1,\$BX30\$By37)
	100 101	+CA58+CA59+CA60+CA61 +H538

```
102
      +I538
103
      +J538
104
      +K538
105
      +BW63-CA87+CA65-BW5
      +BW64-CA88+CA66+BW7
106
107
      +BR88+CJ65
      +BC88+CJ66
108
      +AX88
109
      -CA50
110
      +BW71
111
112
      -BW13
      +BW73+BW9
113
114
      +BW74-BW11
115
      +BW75+BW21
116
      +BW76+CA87-BW17
      +BW77+CA88+BW19
117
118
      +B₩78
119
      +BW79-BW23
120
      +BW80-BW25
121
      +BW81+BW15
      ナシ (不要)
+CP50
122
123
124
      +CL50
```

BU4~BU39とBX4~BX49に機能中枢的な入力があるが画面構成の都合で(非表示処理)をしてあるので見ることが出来ない。セルをBU列とBX列に移せば表示される。

第6画面

入力位置(tw)

関数・計算式を記載してある位置(セル)にその関数・ 計算式を入力設定してある。

意 味

1 例 C Z 4 7 この位置に C Z 4 7 の数字を複写して表示せよ。

1 例 C Z 1 2 - C X 1 3 cの位置に C Z 1 2 から C Z 1 3 を引いたものを表示せよ。

第7画面

すべて、第6画面に準ずる。

第8画面

すべて第6画面に準ずる。

以上のように各画面について入力設定セルと出力表示セルとの間を関数式及び /又は計算式により関連付けることにより、取引毎に所定の画面の入力設定セル に数字を入力した瞬間に、 関連する出力表示セルを有する画面の出力表示セル に数字が表示され、決算諸表、その他の諸表が1件毎に変化して表示される。

次に、モデル数字を用いて結果(決算)を入力1件ごとに、入力と同時に瞬間 に表示する操作方法を説明する。

なお、本発明の好ましい実施の形態によれば、日常の取引毎の入力は各画面に 「★」で示す入力設定セルに3 n 所、期首においては「⑥」で示すセルに3 n 所、期末においては「⑥」で示すセルに1 n 所行なわれる。また入力項目がいっぱいになった時、あるいは所定の期間(1 n 月又は2 n 月)毎に随時結合処理が行なわれるが、この結合処理については後述する。

期首入力(その1)

<入力場所>第5画面

<入力方法>

前期末の貸借対照表の数字を右記 のように全て正数で入力する。

凡 例

- 1. <備考>で注記した「自動表示」 及び「予め設定入力」してあるもの を除き本表の如く、ワク内に1ヶ所 だけ入力する。 (2ヶ所入力を原則とする複式簿記 の原則を1ヶ所で充足してある)
- 2. 本説明以外の箇所に入力してはいけない。 すべて保護処理により入力不可能にしてあるが、一部できない部分があり、その部分に入力するときは、機能を失うので、しないこと。また、保護処理を解除しないこと。
- 3. 本表は1999年1月1日より開始し たものである。
- 4. <備考>で注記した以外はすべて 「正」の数字を入力するが、金銭 管理の出金のみは「負(-)」を付 ける。

				 前	期		末				
知仁										_	^
銀行	©			1,	0	0	0		0	0	
郵便	0			5,	0	0	0	,	0	0	0
現金	0		3	0,	0	0	0	,	0	0	0
当座	0		2	0,	0	0	0	,	0	0	0
売掛	0		5	0,	0	0	0	,	0	0	0
買掛	0		2	0,	0	0	0	,	0	0	0
販売											
仕入											
棚卸	0		4	0,	0	0	0	,	0	0	0
経費											
資本	0	1	4	8,	0	0	0	,	0	0	0
店主貸											
借入	0		1	5,	0	0	0	,	0	0	0
貸付	0		1	3,	0	0	0	,	0	0	0
前受	0										
受手	0										
支手	0										
固資	0		2	4,	0	0	0	,	0	0	0
出資	0										
投資	0										
預り	0						-				
引当	0										
受手受耳	ĬZ .										
支手発行	亍										

期首入力(その2)

<入力場所> 第1画面(1頁)

<入力方法> 下記の様に各欄に入力する。

年	月	日	摘要	*		銀行	郵便	現金	当座	残高
1 1	1	1	繰越金			1, 000, 000	5, 000, 000	30, 000, 000	20, 000, 000	56, 000, 000
				1	*					

当座の右の欄は結合時に必要のため、 使用してはいけない。 (*) とその下の数字は予め保護処理をし固定設定してある。

期首入力(その3)

<入力場所> 第3画面

<入力方法> 下記の様に各欄に入力する。

繰	越	商品名		
数量	金 額		8	
• • • •	0	消費税	0	
20, 000	10, 000, 000	ノート	1	
20, 000	4, 000, 000	定規	2	
75, 000	6, 000, 000	ボールペン	3	
50, 000	20, 000, 000	紙ばさみ	4	

 帳簿上の棚卸							
@	金 額						
	• • • •						
500	11, 000, 000						
200	4, 800, 000						
80	2, 000, 000						
400	8, 000, 000						

●と0~81の数字は予め保護処理をし固定設定してある。 商品名と@は使用開始に当たり入力しておく。

日常入力(その1)

<入力場所> 第1画面(2頁)

<入力方法> 下記の様に各欄に入力する。

年	月	日	摘要	*		銀行	郵便	現金	当座	残高		
			前頁より			1, 000, 000	5, 000, 000	30, 000, 000	20, 000, 000	56, 000, 000		
1 1	1	4		1	*	5, 000, 000				61, 000, 000		
		5		2	*		-2, 000, 000			59, 000, 000		
		6		3	*				1, 500, 000	60, 500, 000		
		7		4	*			-1, 300, 000		59, 200, 000		
		8		31	*			-150, 000		59, 050, 000		
		9		32	*			-200, 000		58, 850, 000		
					*	期首入力は、第1画面(1頁)、日常入力は第1画面(2頁)から						

開始する。

(*)の下に勘定科目別コード番号を入力する。前頁よりと残高は 自動表示される。

日常入力(その2)

<入力場所> 第2画面

<入力方法> 下記の様に各欄に入力する。

			仕	入	
月	日	₽	8	数量	金 額
繰	越	***	***	****	0
1	5	1	2	2000	1, 000, 000
		0	2		50, 000
1	7	2	3	4000	800, 000
		0	3		40, 000

商得 意 品先 ۴

	売	販			
金 額	数量	8		田	月
0	****	***	***	越	繰
5, 000, 000	50000	5	3	10	1
250, 000		5	0		
15, 000, 000	30000	7	4	12	
750, 000		7	0		

商品のコード番号0は消費税を示す。
の下に商品のコード番号、〇の下に得意先のコード番号を入力する。

日常入力 (その3)

<入力場所> 第5画面

<入力方法> 下記の様に所定欄に入力する。

支 払 手 形	発 行	受 取 手 形	受 取
3, 000, 000		2, 500, 000	

手形の支払・入金は金銭管理で扱うので、入力しない。

期末入力

<入力場所> 第6画面

<入力方法> 下記の様に精算表の所定欄に入力する。

社交	200,000	# -	2 0	0,	0	0 0		0
店主貸	0	#	2 0	0,	0	0 0	200,	0 0 0

#のみ入力する。他は自動表示される。 社交(誤り)を店主貸(正)に振り替える1例である。

このようにして入力会計作業画面に取引を示す数値が入力され、関数式又は計算式により所定の演算処理が行なわれ、演算結果を表わす数値が出力表示セルに表示されて、各会計作業画面が完成した状態を示す画面(出力会計作業画面)を図9~図16に示す。

次に、入力設定セルの入力の余白がなくなった時に、既に入力したファイルのデータと新しいファイルのデータとを「結合」(&)することによる入力件数を増大させる方法について説明する。「結合」とは表計算ソフト操作上の用語で異なるフロッピー間の複写であるが「複写」「加算」「全部」「一部」の選択で結果が異なる。また単なる「結合」だけでは複式簿記の原理が継続しないから独特の工夫が必要である。

f 1 (1月分)が終りf 2 (2月分)へ移行・結合(結合とはファイル間又はフロッピー間の複写の意)するものとして、その方法を説明する。

(1) 準備

・本システムの原本ファイルを呼び出し、これに前期末貸借対照表の数字を入

力したもの(既述の「 \bigcirc 」の操作)を f 1 とし、これと同じもの f 2 \sim f 1 2 を 作る(1年分)ファイル名は f 1、 f 2、 f 3・・・でも 1、 2、 3・・・・ でもよいが必ず 1 字以上変えて区別する。

- f 1の入力が完了すれば、必ず f 1を「保存」(保存とはファィルに保存する意)と共に「印刷」する。
- (2) 結合の基本操作(ロータス1・2・3を利用したとき)
 - f 2を呼び出して展開し、次にf2を抜き、f1を入れる。
 - ・入力操作の手順(入力キーの打ち方)

「F1」、「Fファイル」、「結合」、「加算」、「*」、「一部」、「*」、「範囲」、「*」、「題名(このときは f1)」、「*」、「カーソルをセル(範囲の先頭)の位置におく」、「*」、「f1を抜く」、「f2を入れて保存する」。これで結合,即5f1からf2への複写が、終了しf1と全く同じf2が出来る。即5、f1の最終の状態をf2が承継したわけである(「*」は実行キーの符号)

- f 1のファイル・印刷したもの・原始記録を重要記録書類として保存する。
- ・以上は基本操作であり、実際には次の(3) (複式簿記の原則を加味したもので入力件数増大化の実現)を行う。
- (3) 入力件数増大化に基づく「結合とその他」の操作の方法を表1及び表2に示す。

[表1]

	操作	指示	セルの位置	範囲	備考
(1)			C I 5	11	
$\begin{pmatrix} (1) \\ (2) \end{pmatrix}$	結合	加算	L 15	12	f 2 に f 1 を結合
(3)			L 34	13	
(4)	入力	の金額	質の下行に-	+, -0	した頁の次の頁(2頁)の「前頁より」 D反対符号をつけた同金額を入力し相殺 5 画面のデータ室の今期末の銀行・郵便 「f 1 を印刷したもの」を見て入力する。
(5)	消去			15	一部消去
(6)	結合	加算	A M 6	16	f 2 に f 1 を結合
(7)			A N 6	17	
(8)	入力	ΓC .	A 6 5 」の数 J 6 6 」に、	数字を 「f	「CJ65」に、「CA66」の数字を 1 を印刷したもの」を見て入力する。
(9)	結合	複写	W 5	18	先に一部消去 (範囲18)を行う。
以上で	で完了し	したの	で、f 1 を j	友き f st	2 を入れて画面を f 2 に保存する。

[表 2] 上記操作の細部の解説 (コードとは範囲のコード番号)

	コード	範囲の明細	操作の目的
(1)	1 1	C I 5 ~ C P 5 0	図5の手形綱をf1からf2へ移すもの。
(2)	1 2	B W 5 ~ B W 2 3	図5の貸借欄をf1からf2の図1~1 へ移すもの。
(3)	1 3	C A 5 ~ C A 3 7	図5の経費欄をf1からf2の図1~1 へ移すもの。
(4)			上記操作法説明のとおり (金銭関係)
(5)	1 5	$AM6 \sim AM87$	図3の繰越商品の数量・金額を消去する
(6)	1 6	A U 6 ~ A U 8 7	f 2の図3の繰越商品の数量へf 1の商品残高数量を移すもの。
(7)	1 7	A X 6 ~ A X 8 7	f 2の図3の繰越商品の金額へf 1の商品残高数量を移すもの。
(8)			上記操作法説明のとおり(仕入・販売関 係)
(9)	1 8	W 5 ~ A B 4 4 8	コード表を更新するもの。

[f1の最後の状態をf2が承継したのでf2はf1と決算が同一でなければならない。同一でないときは操作入力にミスがあるので、やり直すこと]

以上の方法により、新しいフロッピー(ファイル)への承継を繰り返すことに よって入力件数を大幅に増大することが出来る。

なお上述の説明及び画面において使用した記号「◎」、「●」、「★」、「&」、「*」、「●」、「●」、「●」、「●」、「*」、「●」、「●」について補足して説明する。

- (1) 入力する時期により区別した符号。
- ◎印-期首-1月1日又は4月1日が普通であるが、途中からでもよい。前期 末貸借対照表の数字を入力する。
 - ●印-期末-時期は上記に準ずる。精算事務を行う精算表である。

★印-日常-1取引ごとに1ヶ所(2ヶ所ではない)に入力する。簡便な日記帳又は備忘録(原始記録)に基づき1件ごとを、その都度か毎日か又はまとめて入力してもよい。[原始記録は必ず保存することが大切である]

&印-随時-入力の余白がなくなった時、又は1週間、1ヶ月のように、余白を残し区切りをつけてしてもよい。使用中のフロッピー(ファイル)を新しいものに結合機能により且、複式簿記の原則に従い複写することにより入力件数を大幅に増大させる。

- (2) * 印、 ❸ 印、 ❸ 印はコード番号の符号。
- (3) 画面の展開及び印刷の範囲の数字による符号。

例えば図3の範囲である「 $AM1\sim AX88$ 」を、「3」としてあるから画面展開のとき「 $F5\cdot 3\cdot$ 実行」の入力で瞬時に図3が展開する。印刷のときの範囲設定は単に「3」と入力する。(F5はファンクションキー)

本発明は以上説明したように構成されているので、以下に記載されるような効果を奏する。

- (1)取引の瞬間に決算その他の諸表が完結することにより単に過去の記録にと どまらず、常に現在を把握し将来を洞察する「経営の羅針盤」として前向きの身 近かな、必須のものとなる。
- (2) 会計簿記に費やされた多大の時間・費用・労力・人件費は即座に回収される上に「機密の保護」「保管の万全」が直ちに即効として現れる。
- (3) それにもまして大なる効果は、個人・企業・団体その他の最高又は担当の 責任者が容易・簡単に全体像を把握できるから、将来に対する決心・方針の樹立、 措置の適切による業績向上のメリットは測り知れない。
- (4) また、時間を有効利用して会計人を企画・営業の第一線に活用するときは 真に人材を生かすこととなりその効果は頗る大である。
- (5) 学生・初心者・家庭の主婦にとっては平易・簡単な操作のため電卓程度の 気軽さで興味をもって複式簿記の原理・神髄を会得し、一方コンピューターに馴 染める最も理想的な「簿記講座」「コンピューター入門」となる。
- (6) 専門家である会計事務所にとっては業務のスピード化に貢献する必須のものとなる。
- (7)「瞬間決算完了」「入力件数増大化」「平易・簡単な操作」は相互に相乗的威力を発揮して困難な従来の会計・簿記作業に一大革命をもたらす。「愉快な会計」システムとして経済の発展と労力・時間の省力は生活の充実・向上に役立っ。
- (8) また従来の会計演算処理方法では、せいぜい 1 0 桁程度の数値しか入力出来なかったものが、本発明の方法では 2 0 桁以上入力出来ることが実証されている。

WHAT IS CLAIMED IS:

- 1. (a) 入力設定セルと出力表示セルとを含む格子状のセルで構成される会計 作業画面を作成可能な表計算ソフトをインストールに格納する第1のステップと、
- (b) 前記入力設定セルに入力された数値に基づいて、前記出力表示セルに表示される数値を決定する関数式及び/又は計算式を格納する第2のステップと、
- (c) 少なくともN個の異なる構成からなる前記会計作業画面を呼び出してディスプレイ上に展開配列する第3のステップと、
 - (d) 所定の入力設定セルに所定の数値を入力する第4のステップと、
- (e) 入力された前記所定の数値に基づいて前記関数式及び/又は計算式により 所定の演算を行い、演算結果を表わす数値を所定の出力表示セルに表示させ前記 各会計作業画面を完成させる第5のステップと、 からなる会計演算処理方法。
 - 2. 請求項1に記載の会計演算処理方法において、

前記第4のステップは取引発生時に取引単位毎に実行することを特徴とする方法。

- 3. 請求項1に記載の会計演算処理方法において、 前記Nが8であることを特徴とする方法。
- 4. 請求項1に記載の会計演算処理方法において、

前記会計作業画面が金の流れの発生を入力するための第1画面を含むことを特 徴とする方法。

5. 請求項1に記載の会計演算処理方法において、

前記会計作業画面が物の流れの発生を入力するための第2画面を含むことを特 徴とする方法。

6. 請求項1に記載の会計演算処理方法において、

前記会計作業画面が商品管理の表示を行うための第3画面を含むことを特徴とする方法。

7. 請求項1に記載の会計演算処理方法において、

前記会計作業画面が得意先管理の表示を行うための第4画面を含むことを特徴

とする方法。

8. 請求項1に記載の会計演算処理方法において、

前記会計作業画面が経費・貸借の各勘定科目別金額の表示を行うための第 5 画面を含むことを特徴とする方法。

9. 請求項1に記載の会計演算処理方法において、

前記会計作業画面が決算の表示を行うための第6画面を含むことを特徴とする 方法。

10.請求項1に記載の会計演算処理方法において、

前記会計作業画面が所定の方式に基づく決算書の表示を行うための第7画面を 含むことを特徴とする方法。

11. 請求項1に記載の会計演算処理方法において、

前記会計作業画面が経営比率分析の表示を行うための第8画面を含むことを特 徴とする方法。

12. 請求項1に記載の会計演算処理方法において、

前記第4のステップは会計期間の期首毎に実行することを特徴とする方法。

13. 請求項1に記載の会計演算処理方法において、

前記第4のステップは会計期間の期末毎に実行することを特徴とする方法。

- 14. 請求項1に記載の会計演算処理方法において、
- (f) さらに、前記第1~第5のステップにより完成した前記各会計作業画面を 格納した第1のフィルムと第2のファイルとを作成する第6のステップと、
- (g) 前記第1のファイルを保存及び印刷した後に前記第2のファイルを呼び出して展開配列した後再び前記第1のファイルを起動する第7のステップと、
- (h) 前記第7のステップにより起動された前記第1のファイルに対して会計処理の原則に基づく所定の演算処理を施こす第8のステップと、
- (i) 前記第8のステップにより演算処理の施こされた前記第1のファイルを前記第7のステップで展開配列された第1のファイルに結合させることにより前記第1ファイルの最終状態を前記第2のファイルに承継させる第9のステップとを設けることを特徴とする会計演算処理方法。

ABSTRACT OF THE DISCLOSURE

(a) 入力設定セルと出力表示セルとを含む格子状のセルで構成される会計作業 画面を作成可能な表計算ソフトをインストールに格納する第1のステップと、(b) 前記入力設定セルに入力された数値に基づいて、前記出力表示セルに表示される 数値を決定する関数式及び/又は計算式を格納する第2のステップと、(c) 少な くともN個の異なる構成からなる前記会計作業画面を呼び出してディスプレイ上 に展開配列する第3のステップと、(d) 所定の入力設定セルに所定の数値を入力 する第4のステップと、(e) 入力された前記所定の数値に基づいて前記関数式及 び/又は計算式により所定の演算を行い、演算結果を表わす数値を所定の出力表示セルに表示させ前記各会計作業画面を完成させる第5のステップとからなる会計演算処理方法が記載されている。

Fig. 1

	C	D 1 1	日刷と展開	F の	G H 設定範囲 (3) I	1 AL 1 - AX 88	勘定	【 1 売掛入金 2 買掛支払 3 借 入 4 貸 付	L 21 利子 22 運賃 23 新聞	31 出望32 社 交33 車
	=	2 3 4 5 6	A 1 - M 88 A 91 - M 178 A 181 - M 268 A 271 - M 358 A 361 - M 448 A 451 - M 538		設定範囲 ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	BA 1 - BR 88 BS 1 - CP 88 CQ 1 - DE 88 DF 1 - DR 88	勘定科目コード表	5 店主貸 6 預かり金 7 受手入金	21 利連新文庫電保統金料生 223 45 6	34 油 35 雑 36 貸 俊 37 値 号
	-	6	A 451 - N 538 0 1 - AI 88		® ⊕-1	DS 1 - EC 88 金銭管理	ド 表	8 支手支払 9 前 受 10 出 質	28 税 金 29 給 料 30 厚 生	
□ ★	齑	直		*	銀行	郵 便	現 金	当座		残 高
		┪	架越金	1 #						* 0
$i \vdash$				2						0
				3 4						(1)
įΈ				3 4						<u>(1)</u>
				1 1	4					<u> </u>
4				6						Ŏ
5 -	-	\vdash		6	4					Ŏ.
7 -	-	Н		1 7 P	Ŗ					0
芦				8 9 10 21 22						0 0 0 0 0 0
ĭΕ		H		9						0
<u> </u>		H		10						(1)
<u>4</u> -	-	\vdash		21	#					0
				22	*					0
				23						0
				24						<u> </u>
				25	*					
3 -	-			26	*					
5 🗀		F		25 26 27	*					0
<u> </u>				50	*					0
9 🗀	\vdash			20	*) Q
1	+			29	*					W W
$\frac{2}{3}$	\vdash	H		30	* *					
4 =	-			28 29 30 31 32	*					0
ğ	İ			32	**					0
8 🗀		二		33	30%					<u> </u>
ğ 📙	1			33 34	*					
2	\pm	\vdash		35	* * *					
3 [+	+-		36	 #					
5 -	\vdash	-		27	*					
7 🗀		1		37	*					<u>%</u>
<u> </u>	士			#	*					X
ĭ 🗀	士			1_	*					ļ Š
3	\pm	\perp		\pm	*	<u> </u>				<u> </u>
4	-	F		-	*					1
76	Ŧ	F		-	*					
/8 <u> </u>	#				*					Į Š
30	\pm				*					💆
$\stackrel{31}{\triangleright}$	-{-	+		+	*					
33	-	-		+	*					(1)
<u> </u>	#	1		+	*					
₹7 ⊢		 	計		* 2	3	4	5	6	T Q

Fig. 2

P	Q	R	S	· 住入	Ŭ	Y	X		- Z	<u></u>	A AB	AD	AF	AF	AG	AH HE	ΑI
		品番	客番			75	品コード	T (Z)	上入・販売管 得 意	些,	先 コード		ı -	以来	逐業	販売	
用	H I	≅ }	3	数量	金額	115	消費税	1	人 4		支壳	囯	日	日本	客番	数量	金額
鎟	越	**	***	****	0]	L \$	【線	U	***	***	***	312.1134
_	\square		<u> </u>			-1		3			2						
4				├] []		1 3			3		<u> </u>				
+	\vdash			 		1 4	+	4 5			4	I)—	├-	 	 		
1	Н					5		5		1) }	╟	├	 		 	
						11 7		7			/ 		-	1	 		
						<u> </u>		8 9 10		ĭ	3						
\dashv			<u> </u>			1 2		1.9		10	9						
\dashv	\vdash		.			┧┠╬		110		╫	<u> </u>	Ι⊢–	L				
\dashv	\vdash					│ 		112		12		I ├─		 	├		
\neg	\vdash					1 1 13		13		Ĭ.	i 	╟─	┢	 	 		
						1 14		14		1	i		\vdash	 		 	
								14 15 16		15	5 I						
_			<u> </u>			-116		16		I	5						
_			<u> </u>			111		17		Ţ	{		L	<u> </u>			
\dashv	\vdash				-	- 8	 	18 19 20		18 19	3	II—	-		<u> </u>		
一	-					ᅡ쓞		1 50		냙	₹┼──	١⊢	⊢	 		}	
寸	\vdash					115	<u>'-</u>	1 2 Y		2	í I		\vdash	 	_		
						22		22		22	2	l 🗀		 		-	
\Box						23		23		ž	3						†
[\sqcup					8 9 9 10 11 12 13 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15		21 22 23 24 25 26 27 28 29 30		20 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21	4						
_	$\vdash \vdash$		<u> </u>	.		4 25	-	125		25	2	I _					
\dashv	\vdash		<u> </u>			-1139	_	26		싫	<u> </u>	I	_	<u> </u>			
-				 		- 66	-	1 56		4	} 	l	<u> </u>	 	 		
┪			 			1 58	-	158		150	3	╟─	-	 		<u> </u>	
\neg						1 30		30		37	í 	╟		t	 		
						3Ĭ		131		3(3	Í		-		_		-
						32		32 33		32	2		Т				
4								33		3;	3						
_						1 34		34 35 36		3/ 3! 3(1						
						- [중)	-	35	ļ	35	?	I	<u> </u>	<u> </u>			
┥	\vdash		 -			- 왕	-	3b		Δţ	?	l	<u> </u>	L			ļ
\dashv	\vdash					- 육		37 38 39 40		333			⊢		 	ļ	<u> </u>
_						1134	+	1 33	-	30	31	 	-		 		
						1 F 40		T ĂŎ		40	5 		-	 	 		<u> </u>
						41		4 <u>1</u> 42		4.							
4	\vdash		ļ			-11-42		142		42	2						
\dashv			-			1 43		43 44 45		4:	<u> </u>	lL	<u> </u>				
	\vdash		 			- # #	 	144		44	!	I	<u> </u>	<u> </u>			
_						计端		46		46	{ 				 	ļ	ļ
\neg						11 47		47		4	7	⇈		 	 	 	 -
						48 49		48		48	3	H		-			
						49		49		48	3				· · · · ·		
	\perp		ļ			50		50		l 50)						
-1			 			51	<u> </u>	51		5		Щ_	_				
\dashv	-					52		52		52		Н—	_	ļ			
-						11 5%		1 53		5/	}	Н—					
\dashv	\dashv		 			53 54 55 56 57 58 59 60 61 62	 	53 54 55 56 57 58 59 60 61	<u> </u>	53 54 55 55 55 56 61		Η	-	 	 	}	
						1156	1	56		56	5	\vdash		<u> </u>	 		l
						<u> 1</u> 57		<u>L</u> ŠŤ		5	7	1	_	 	 		
	\Box					58		58		58	3						
	[11 59		59		55	}						
_	\dashv					11 20		1 60		βÇ	4	 					-
	\dashv					H	 	62	ļ	ρl	} 	Н—		 	ļ	<u> </u>	
\dashv						11 23	+	1 84		6.	{ 	-		-	<u> </u>	 	ļ
-	-					KÄ	+	64	 	64	í 	\vdash		\vdash	 		
						63 64 65 66 67 68 69	<u> </u>	63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 80 81 82 83 84		62 64 65 66 67 68 69 70	5	1		\vdash	\vdash	-	<u> </u>
						<u> [66</u>		66		_66	3						
	\Box					67		67		67							
	-1					11 68	ļ	68		68	3	Щ.					
			<u> </u>			1 59	 	1 69		ρş	 	I		<u> </u>	<u> </u>		
\dashv	-					╁┼╬	 	 //		14	<u> </u>	-					
\dashv	+					71 72 73 74 75 76 77	 	75		71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84	} 	+		 			
T	1					11 73	1	73		75	 	+					
						<u> 74</u>		74		74		1				ļ	
						1175		75		<u>75</u>							
						76		76		76							
						<u> 77</u>		177		<u>77</u>							
	\perp					78 79 80 81	_	1,78		<u> 78</u>	[]	Ш					
						11 %	-	194		66		\vdash					
\dashv	+					H 왔	 	엉		QU	'	+					
-+	\dashv					11 %	1	85		85		Н			-		
						*	1	83		83		H					
\neg	\neg	計			1)	*		84		84				計			2

2/17

Fig. 3

	0				3	AS 商品	管 理				
数量	越金額			数量	λ	数量	AT 管理 売 金額	残	(商品益) 金額	優海 @	上の棚 金 で
数量	金額	3818832	₹.	数量	金額	数量	金額	数量	金額	@	金
• • • •		消費税	0	(1)	2	3	4)	(5)	6	• •	6
			- - -			W	- A				
			2 3 4 5						-		
			4			l					
			5								
			6								
			7 8 9 10								
			8								
			1 9 1								ļ
			1 14 1								
											}
		,	12								
			177							 	
 	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		15							 	
			16						*		
			17								
			18								
			19								
			20								
			21								
		ļ	22							ļ	<u> </u>
		 	23			 				 -	
 		 	<u>24</u>		-	 				 	├
 		-	1 42		 	-		ļ		 	
 		<u> </u>	1 57			 				 	
—		l	158			!				 	ļ
		<u> </u>	1 29			i			 	 	
			30			1					
			31			1					
			32								
			33								
			34								
			35			<u> </u>				<u> </u>	ļ
			30							1	ļ
			31			 				├──	ļ
 			30			 		<u> </u>		 	-
l			140			 			l		}
l			41			<u> </u>				 	
		·	42							1	
			43								
			44			<u> </u>					
i			45		<u> </u>	<u> </u>				<u> </u>	ļ
			45			 		ļ		ļ	
		_	14/		 					 	
l		<u> </u>	40		}	 					
·		1	50	-		 		-		 	
			151	<u> </u>	 	1				 	
 		 	152		 	1		ļ <u></u>	<u> </u>	 	-
	-		153			1		r		 	T .
			54								Ī
			55								
			56								
		ļ	157			ļ		ļ			
<u> </u>		ļ	ΙÞχ						ļ	<u> </u>	<u> </u>
			1 57			 		 	ļ	 	
 		 	<u>DU</u>	-		ļ		 		 	
 			- <u>65</u>		<u> </u>	-		 	 	-	
 			63			+		l	-	 	
	·		64			<u> </u>		l		\vdash	†
			65								
			66								
			67								
			68						L	\vdash	<u> </u>
1			69		 				ļ <u></u>	<u> </u>	ļ
		<u> </u>	170	<u> </u>		1	<u> </u>	ļ		_	
		-	1/1	ļ	ļ	-			 	 	1
		 	12	<u> </u>	 	+		ļ	}	 	
			13	 	 	 				 	1
			75	 	 	 		 	 	 	
			76	 	 	 			 -	 	
 			1 77		1	 			 	 	t
 		1	† \$		1	1				†	t
			79					<u> </u>		 	1
			80		•						ł
			12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 27 28 29 30 31 32 33 33 34 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 56 67 68 69 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60								

Fig. 4

1BA	BB BC	BE BF	BII BI 得意先管理	BK BL	BN BO	BQ BR
3	❸ 仕入先	多 販売先	得意先管理	●販売先	夏 販売先	■ 販売先
56 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16	$\begin{array}{c c} 1 & \textcircled{1} \\ \hline 2 & \end{array}$	1 Z I	版売先 85 86	多 販売先 169 170	253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 265 266 267 288 269 270 271 272 273 274 275	数 販売先 337 338 339 340 341
6	3 4	3	11 X/ I	171 172	255	339
8	5	5 6	88 89 90	173	257	341
10	5 6 7	6 7	90 91	174 175	258	342 343 344 345 346
111	-	8 9 10	91 92 93	176	260	344
13	10		11 94 1	177 178	262	346
14	11	11	95 96	179 180	263	347 348 349 350
16	12 13	12 13	97	181	265	349
17	14	14	98	182 183	266	11351 (
19	15 16	16	99 100 101	184 185	268	352 353 354 355
21	17 18	17 18	1 102	186	270	354
22	19 20	19 20	103	11787	$- \frac{271}{272} $	355
24	21	1 21 1	1 105	188 189	273	357
26	21 22 23	22 23	106	190 191	275	356 357 358 359
27	24	24	108	192	276	1 360 361
29	24 25 26 27	24 25 26 27	110	194 195	278	360 361 362 363 364 365 366
30	28	28	111 112	11 196 1	280	364
32	29	28 29 30	112 113 114	197 198	281	365
18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 33 33 33 35	28 29 30 31 32 33	31	114 115 116	199	276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300	367 368 ·
35	32	31 32 33 34 35 36 37	116	H 200 I	284	119601
37	34 35	34	11181	201 202	286	370
38	35	35	119 120	203 204	287	$\frac{ 371 }{372}$
36 37 38 39 40 41	36 37 38	37	121 122	204 205 206	289	370 371 372 373 374 375
42	39 40	38 39	11 123 1	11 207	291	375
43	40	40 41	124	208	292	376 377 378
42 43 44 45 46	41 42	42.1	125 126 127 128	209 210 211 212	294	378
46 47	43 44 45	43 44	128	212	296	379 380 381 382 383 384 385
48	45	45 46	1 <u>12</u> 9 130	213	297	381
50	46 47	47	11 121 1	215	299	383
51 52	48 49	48 49	132 133	217	300	384
48 49 50 51 52 53 54 55 56 57	50 51	50 51	132 133 134 135	215 216 217 218 219	302	11 386 1
55	52	52	11 136 1	220 221	11304	387
56	53 54	53 54	137 138	221 222	305	389
58 59	55 56		139 140	223	307	391
60	57	55 56 57	141	223 224 225 226	307 308 309 310	391 392 393 394
61	58 59 60	58	142	226 227	310	394
62 63 64	60	59 60	144 144 145	228 229	311 312	395
1 65 1	61 62	61 62 63	111461	11 230 1	313 314	397 398 399
66 67	62 63 64	63 64	147	231 232 233 234 235 236 237 238	315 316 317	399 400
1 68 1	65	65	111491	233	317	401
69 70	65 66 67	66 67	150 151	 234	318 319 320 321 322	402 403
71 72	68 69	68 69	152 153	236	320	404
1 73 1	I 70 I	70	11 154 1	238	322	406
74 75	7 <u>1</u>	7 <u>1</u> 72	155	 239	323	407 408
1761	73 74	73	157	241	325	409 410
77 78	l 75 l l	74 75	158 159	239 240 241 242 243	325 326 327	411
79	76	76	160 161	1 244	328	412 413
81	78 79	78 79	1 162	246	330 331	414 415
81 82 83 84	80	80 1	163	248	332	416
84	80 81 82	81 82 83	165 166	246 246 247 248 249 250 251 252	3312 333 334 335 336	417
85 86 87	82 83	83	167	251	335	
88	84 合計 ③	84 小計 ④	168 (5)	252 小計 ⑥	336	小計 8 合計 9

Fig. 5

BT	B▼ 貸借 管理	BZ	CA 経費 管理	5	CJ	CL 手形 管理	ĊN	CP
	· ·			- 	支払手形	発行	受取手形	受取
売掛入	1	利子	21		XIATIV	7611		X-4X
買掛払	2	運賃	22					
借入	3	新聞	23					
貸付	4	文具	24					
化子化	5	通信	25					
店主賃								
預り金	6	電話	26					
受手入	7	保険	27					
支手払	8	税金	28					
前受	9	給料	29					
出資	10	厚生	30					
	11	出張	31					
	12	社交	32					
	13	車	33					
売買借貸店頭受支前出	14	油	34					
	15	雑	35					
	16	貸倒	36					•
	17		37					
	18		38					
貸借予備	11~18		39					
			40					
経費予備	38~43		41					
			42					
貨借計	51 52	経費計 本日残	43 53 54			61		1
則别线	1 32	<u> </u>						
			100	A+B+C+D				
	0	データ	•					
銀行 (0)	前期末		今月 101	(期)末				
銀行 0 郵便 0 現金 0 当座 0			102 103	B C				
			104	Ď				
売掛 〇			105 106		注意]		
売掛 (O) 質掛 (O) 販売 仕入 棚卸 (O)			107			この数字は(但し	結合時NO. 年初に削除する	8のとおり入
棚卸 ②			108 109			但し	年初に削除する	ること)
経費	_		110					
1								
資本 〇 店主賃			111 112					
图 8			113					
10000000000000000000000000000000000000			115 116					
建			117					
では、 「本」 「本」 「 「			118 119					
投資 〇 預り 〇 引当 〇			120 121					
引当 🔘			122					
WIN			100					
受手受取 支手発行			123 124		1			

Fig. 6

10	Q CR	СТ	CI	CW	CX	cz		DB		DD
2 3 4		6	試	算 表				損益計算書		
5 6	CA58	製貨	Γ			CV10		版 売 仕 入	<u> </u>	CX12
7	CA60	銀坂現当売買掛				CX13 CX14		新		
8 9 10	CA61 CA63	- 景 - 井						棚町	-	CA67
111			\vdash	CA64		CX56	_	経 費	F	
11 12 13			版责任人		CA65 CA66	CX81 CX83	繰入	引当	繰反	CX79
14 15			酣	CX12-CX13-CX1	1 BW67	OAGS			107	C DDC DDG DDG
16 17	CA69	商品益 経 費		CAIZ CAID CAI	4	OSUM(CZ5, CZ15	<u> </u>	益損	(%)	[6-DD5-DD8-DD12 SUM(DD5DD15)
1 18	0170	資本 店主貸		CA71						
20	CA72	<u> </u>		CA73				貸借対照表		
22	CA74	貸前受 一 支 支 固 資		CA75		CR5		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	T	
23	CA76	支 丰		CA77		CR6 CR7		銀行数替金	<u> </u>	
25 26	CA78 CA79	固資 出資				ČR8		当座		
27 28	CA80	田 登 預り金		CA81		CX62		売事		CVCO
29		引当		BW82						CX58
31	ANTH/AND ANA		<u></u>	AXIN/ A		DD8		棚 卸 資 本 店主貸		CX85
32 33	OSUM (CR5CR31)	計	<u> </u>	OSUM (CW5, . CW3	1)	CX68	_			CX70
19 20 21 223 24 25 26 27 28 29 30 31 33 33 40 40			精	算 表		CX72		信 行 受 手 養 置	 	CW22
36	· 和 7-	-СА5		<i>"</i> •	CT374C.37	CR23		多		
38	利 了	-CA7 -CA9			CT38+CW38 CT39+CW39	CX75		菌素		CV24
40	文	-CA11			CT40+CW40	CR26 CR27		古 田 投 育 り 金 引 引		
41 42 43	事詩	-CA13 -CA15			CT41+CV41 CT42+CV42		\vdash	期り金 引 当		CX77 BW82
44	電保 税 税 給 料 厚	-CA17 -CA19			CT43+CV43 CT44+CV44	DD12	繰戻	引当	深入	CZ12
45 46	恒電保税給厚出社 機能够令料生强交	-CA21 -CA23			CT45+CW45 CT46+CW46					
47 48	出張社交	-CA25 -CA27			CT47+CW47 CT48+CW48	DD15		損益		
49 50	車油	-CA29 -CA31			CT49+CW49 CT50+CW50	OSUM (CZ22., CZ4	8)	計	esu	M(DD22, DD48)
51	雑	-CA33 -CA35	ļ		CT51+CV51 CT52+CV52					
53	貸倒値引	-CA37			CT53+CW53			損益金処分		
47 48 49 50 51 52 53 54 55 56	=1.	AOTH (MARIE AMERICA			+CW54+CW55			資本		DD31
57	<u></u>	OSUM (CT37CT55			@SUM(CX37,.CX55)	CZ32		資本 店主貸 預り金		DD41
58	世 買	CA64			CT58+CW58 +CW59+CW60	CZ47		損益		
60								153		
62 63	売 掛	CA63			CT62+CW62 +CW63+CW64			次期 資本	DD5	5-C259-C256+DD5
64										
66										
68	店主賃	CA72			CT68+CW68					
70	借入	CA73			CT70+CW70+CW71					
72	貸付	CA74			CT72+CV72+CV73					
73 74										1
75 76	固資	CA78	=		CT75+CV75					-
77	預り金	CW28			CT77+CW77					
79	引当・前期	CA82			CW79					
81	引当•今期				CW81					}
83	償 却				CW83					
85	資本	CA71			CT85+CW85 +CW86+CW87					
58 59 661 62 63 66 66 67 8 66 67 71 72 73 74 75 66 82 834 85 86 87 88 88 88 88 88 88 88 88 88 88 88 88					+CW86+CW87					
88								***************************************		

Fig. 7

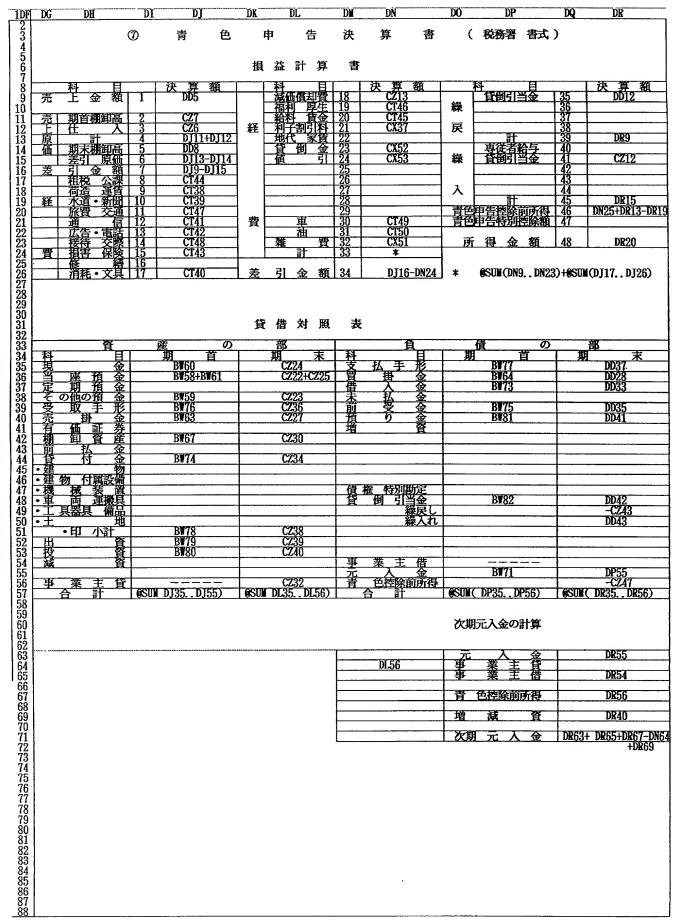


Fig. 8

S DT	DÜ	⊗ D V	DY DZ 経営	<u>EA</u> 分析	EC	EE	EF EG
1	資本金利益率	当期利益 (1年) 資本金	上一中	下	DR56 DR55		摘要
2	固定資産構成率	固定資産	8 5	3	DL51 DR57		
3	自己資本比率	自己資本	20 40		DD31+DD42 EC8		◆本表は年間ではなく 累積数字でで
4	固定比率	固定資産	80 35		EC7 EC10		◆従って年末に 見るのが適
5	当座比率	流動資産流動負債	50 180		OSUM(DL35, DL44) DR57-DR55		- टिक
6	売上高営業利益率	営 <u>業利益</u> 売上高	200 70		DJ16 DJ9		◆比率の評価/ 絶対ではあ ません
7	売上高経常利益率	<u>経 常 利 益</u> 売 上 高	7 5		DR23 DJ9		任意に設定してください
8	売上高当期利益率	当期利益 売上高	6 4	2	DR23 DJ9		
9	総資本回転率	売上高 (1年) 総資本	4 2	1	DJ9 DR57		
00	売上 成 長 率	当期売高 前期売高	2. 5 1. 8 1. 05 1	0.8	DJ9 別途入力		
7 8 9 10							

Course game game game in the course days

E ...

Hard State of the state of the

Fig. 9(b)

D- E J		I	横要 前負より	*	舉行 ~~	郵 便 5,000,000	現金 30,000,000			
1	- 1	4	削貝より	++	銀行 1,000,000 5,000,000		30, 000, 000	20, 000, 000	0	56,000, 61,000, 59,000, 60,500, 59,200, 59,050, 58,850,
		4 5 6 7 8		1 1 2 3 3 3 4 3 3 3 3 3 3	5, 000, 000	-2, 000, 000		1 500 000		<u>59, ŏŏŏ,</u>
+	+	5 -		3			-1, 300, 000	1,500,000		50, 500, 50, 200
		8		31			-1, 300, 000 -150, 000 -200, 000			59, 050,
	4	9		32			-200, 000			58, 850,
十	+	+								
		1			t .					
-	+	+			2					
\dashv	+	+			A .					
1	\blacksquare	\perp								
\dashv	+	+			4					
\top	十									
-	\perp	\perp								
+	+	+								
	士									
_	4	+		-						
+	+	\dashv		+	k					
	\Box	\dashv			<u> </u>					
+	+	+		+				**		
\top	_	_			il					
	\perp	\supset			*					
+	+	+		+	TI			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
士	_	_			*					
I	\Box	\Box			*					
\dashv	-	\dashv		-	* *			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
+	\dashv	\dashv						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
\perp	\exists	\Box			# # # # # # # # # # # # # # # # # # #					
	+	-		-	*					
\top	\dashv	\dashv			¥					
	\Box				*					
	+	\dashv		-	*			·		
	1	\dashv			*					
\perp	\Box	\Box			*					
\dashv	-	\dashv		+	# #					
	士				*					
_	4	_			<u>*</u>		····			
\dashv	+	\dashv		+	*					
	土				*					
_	1	4			*					
	\dashv	\dashv								
二	\Box	1			*					
+	+	\dashv			*					
	_				*					
\bot	I	\exists			*					
+	\dashv	-			*					
士					*					
$-\Gamma$	1	\dashv		_	3					
\dashv	+	\dashv			* * * * * * * * * * * * * * * * * * *					
	二				*					
-	\dashv	-		+	# #	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
\exists	_	_			*					
丁	T	7			*					
+	\dashv	\dashv		+	n *					
		_			×					
1	\Box	7		-	*					
+	+	\dashv		+	7					
_	_				*					
\Box	T	I		\Box	*					
+	+	+		-	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *					
	\exists				*					

Fig. 10

P (Q_		_ <u>S</u>	任人	Ü	¥	X	у ②	Z 仕入・販売	M 取音	AB	AI.		AF	AG	AH 販売	AI
月 E	-	多	客番	数量	金額	商品	コード 消費税	H	<u> </u>	先	コード 売			品番	客番	数量	金額
月 日 禄	越	*** 1	***	***	0	ΙŤ	ノート	\Box		1		1	e Bu	**	**	***	
1 -	5	0	2 2 3	2000	1, 000, 000 50, 000	$\frac{2}{3}$	定規 ボールペ	$\frac{2}{3}$	富士文具 アサヒ商事	2 3		H	10	3	5	50000	5, 000, 250,
_	7	<u>2</u>	3	4000	800, 000 40, 000	4	紙ばさみ	4		4	日本商事	Г	12	4	7	30000	15, 000, 0
+		U	3		40,000	5 6		5 6		5 6				0			750. (
\bot	4					7 8	-	7 8		$\frac{7}{9}$	アメリカン	F	-	—			
\pm						_ 9_		9		8 9 10							
4						10		10 11		11		-	-				
						12		12		12 13 14							
+	\dashv					12 13 14	ļ	13 14		13	ļ	-	\vdash	 	├	 	<u> </u>
						1 15		l 15		15 16					ļ		
+	\dashv					1 <u>6</u>		16 17		17		\vdash	⊢	 		<u> </u>	ļ
\downarrow	\exists					1 18		118		18 19 20 21							
+	\dashv					1 13		19 20		19 20		\vdash	┢	 	├		
						20 21 22 22 24 25 26 27 28 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41		21 22 23 24 25		21							
+	\dashv		<u> </u>	 		1 22	<u> </u>	2 <u>2</u> 2		22		┢	-	ļ	├		
						24		24		24							
	-		ļ			25	 	25		22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 37 38		\vdash	-	├	 	 	
+	\dashv	-				27		26 27 28 29 30 31 32		27			+	 	 	 	
	-					28		28		28			\vdash	ļ			
+	\exists					30		30		30			+	 		 	
\blacksquare	\dashv					31		31		31			\vdash				
	\dashv		<u> </u>			33		33		$\frac{32}{33}$		⊩	┼	 	\vdash		<u> </u>
						34		33 34 35 36 37 38 39		<u>34</u>							
+	-		-			35	 	35 36		35 36		╟─	╀	 	-		
士	⇉					37		37		37			上				
+	\dashv		<u> </u>			38	 	38	ļ	38 39	-	 	╀	╄	ļ	ļ	
						40		40 41		4 0							_
\perp	4					41 42		41		40 41 42 43			\vdash	-			
\top						43		42 43	· .	43			+	 	<u> </u>		
-	4					44 45		44 45 46		I 44	1 1		\vdash	Ι			
十	\dashv			 		46	 	46	 	45 46 47			+	1-			
_	\exists					47 48		147		47 48							
\dashv	-		 			49		48 49		I 49			┢	\vdash	 	 	
\neg	\neg					50 51		50 51		50 51			\vdash				
	ᅱ					<u>52</u>		5 <u>2</u>		52	1		+	\vdash	\vdash		
1						<u>53</u>		53		52 53 54 55 56 57 58 59 60 61							
+	-		1			55 55		54 55 56 57	<u> </u>	55 55		⊩	+	+	-	-	
						56		56		56							
\dashv	-					57 58		58	 	58		⊩	╀	+	 -	 	
						59		59		59							
	\dashv		-	-		<u> 60</u>		1 60	-	61			╁	 	┼	-	
						62		62		62							
-						63		63		63		\parallel			-	 	
						65		58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70	ļ.,	65							
	\dashv		<u> </u>			66	<u> </u>	66		66		⊩	╀	 		_	-
						68		68		68							
			<u> </u>			<u>69</u>		<u>69</u>		<u>69</u>			-				
\dashv	\dashv		-			 1 1		71	1	71			\vdash	+			
\Box						72		72		72			Į_				
+			 			54 555 566 577 588 599 661 622 633 645 656 667 70 71 72 73 74 75 79 80 80 80	 	72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83		62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 80 81 82 83 84	 	\parallel	\vdash	1-	1	 	
						75		75		75			L		 		
\dashv			ļ	 		$ \frac{76}{77} $		46	<u> </u>	77			\vdash	-	 		
士						78		78		78							
\dashv	\dashv		-			<u>79</u>		79	 	79	 	\parallel	╀	-	-	-	ļ
						81		<u>81</u>		<u>ğĭ</u>							
-	\dashv					*		82		82		1	+	1	 		ļ
-+	\dashv	計		<u> </u>	1, 890, 000	*		84		84			+	計	 	<u> </u>	21,000

AM	AN O	AO	AP		AR 3)	AS 商品	AT	AU	AV	AV	AX
繰 数量	越金額		3	仕 数量	<u> </u>	数量	金額	数量	(商品益) 金額 910,000	長海	上の棚卸 金額
20,000	0 1 0, 000, 000	消費税	Ĭ	2,000	90,000 1,000,000 800,000	0	1, 000, 000 0	22,000	910, 000 -11, 000, 000 -4, 800, 000	500	11, 000, 00
75, 000 75, 000	6, 000, 000 6, 000, 000	定規 ボールペン	3	4, <u>000</u>	0)	0 50, 000	5, 000, 000	24, 000 25, 000	l -1, 000, 000) 80	4, 800, 00 2, 000, 00 8, 000, 00
50,000	20, 000, 000	徴はさみ	5	0	0	30, 000 0	15, 000, 000 0	0	-5, 000, 000	90	8, 000, 0 0
			6 7	0	0	0	0	0	(65	
			8	0	0	0	0	0		36 15	
			10	0	0	0	0	0) <u>60</u>) 21	
			12 13	Ŏ Q	0	0	Ŏ	Ŏ) <u>80</u>) 30	
			14 15	ď	Ŏ O	Ŏ	Ŏ	Ŏ		170 1	
			16 17	Ŏ	0	Ŏ	Ō	0)	
			112	Ō	0	0	0	0		30	
			19 20 21 22 23	0	0 0 0	0	0	0) 50) 20	
			22	0	0	0	0	0) 40	
			$\frac{23}{24}$	0	0	Ŏ	0	0		$\frac{1.6}{3}$	
			24 25 26 27	0	0	0	0			3 3,6 4,3	
			27	Ŏ	Ŏ	Ö	Ŏ	Ō		1 4.6 1 4.6	
			28 29 30	Ŏ	0	Ŏ	0	0		4,95	
			31	0	0	Ŏ	0	0		95 2,5 4.5	
			31 32 33 34 35 36 37	0	0	0	0	0)) 4, 4) 2, 15	
			35	0	0 0	0	0	Ů) L. L	
			36 37	0	0	0	0			5.9 4.7	
			38 39	0	0	0	0			$\frac{12}{1.2}$	
			40	0	0	0	0) 180) 180	
			42 43	Ŏ O	Ŏ O	Ö	Ŏ	Ō) <u>150</u>) 600	
			44	Ŏ	Ŏ	Ŏ	Ŏ	Ò		750	
			45 46 47	Ŏ	Ö	0	Ŏ	Ō		1 32	
			48	0	0	Ŏ	Ŏ	0		$ \begin{array}{c c} 32 \\ 31 \\ 31 \\ 31 \end{array} $	
			49 50	0	0	0	0		1	$\begin{array}{c c} 1.7 \\ 3 \end{array}$	
			51 52	0	0	0	0			6, 5 270 3 300	
			53 54	0	0	0	0	0		300	
			55 56 57	0	0	0	0	8		15	
			57 58	0	Ŏ O	Ŏ O	Ŏ	0		10 2.7	
			59 60	0	Ŏ	Ŏ O	Ŏ	Ŏ		4.8 4.8	
			6 <u>1</u> 62	Ŏ	<u>0</u>	Ŏ	0	Ŏ) 60	
			63 64	0	0	Ŏ	0	0)	
			65 66	0	0	0	0	0			
			1 67 1	0 0	0	0	0	0			
			68 69	0	0	0	0	0			
			70 71	0	0	0	0		(
			72 73 74	0	0	0	0				
			75	0	0	0	0	0			
			76 77	Ŏ 0	Ŏ O	Ŏ 0	, 0	Ŏ			
			78 79	Ŏ	ŏ	ŏ	0	Ö	(
			80 81	Ŏ	Ŏ	Ŏ	0	0			
			OT	U	V	U	U	<u> </u>	L		

1BA BB	ВС		BF	BH SEE	BI 幸 生 祭	理	BK	BL	I	BN	ВО		BQ	BR
	入先	4	販売先	85 85	意 先 管 股壳先		6 3		JI.	3 4		1	37	5) 販売先
4 1 5 2 6 3 7 4 8 5 9 6 10 7 111 8 112 9 13 10 14 11 15 12 12 13 17 14 17	1050000	$\frac{1}{2}$	0	85 86	-	0	169 170 171		HE	253 254 255 256 257 258 259 260	0		37 38 39	0
6 3	840000	3 4	Ŏ O	87		0	171			255 256	0	113	39 40	0 0
7 4 5		5 6	5250000	89		0	172 173			257	0	113	ÄĬ	Ŏ
8 5 9 6 10 7	0	6	0 15750000	90		0	174		H	258 259	0		42 43	0
11 8	011	8	0	88 89 90 91 92 93 94 95 96		Ŏ	175 176 177	(260 261	<u>0</u>		40 41 42 43 44 345 346 347 348	0 0 0 0
12 9 13 10	0	9 10	0	93		0	178	() I I I	262	- 0		46	ğ
14 11 15 12	0	11 12 13	0	95		8	179 180		$\mathbb{H}^{\mathbb{H}}$	263 264 265 266 267 268 269 270			347 348	
16 13	0	13	0	97		Ŏ	181 182			265			349 350 351	0 0 0 0 0
17 14	0	14 15	0	98 99 100		0	183			267			351	0
18 15 19 16	0	16 17	Ō	100		0	183 184 185 186		8F	268 260			352 353 354 355	0
20 17 21 18	0	18 19	0	102		Ŏ	186		ĬI.	270 L	(354	Ŏ
21 18 22 19	0	19	0	103		8	1 127 1		읽	$\frac{271}{272}$		H:	355 356	
24 21	ğ	21	0	105		0	189			273		H	357	8
23 20 24 21 25 22 26 23 27 24	0	23	0	100		0	188 189 190 191		ğ	275	(359	ğ
27 24	Ŏ N	24 25	0	108		0	192 193		0	276 277	(36U 361	0
28 <u>25</u> 29 <u>26</u>	0	26	. 0	100		_0]	194		Йŀ	278			362	Ď
30 27 31 28	0	28	0	1112	?	0	195 196		0	280			364	0
18 15 19 16 20 17 18 19 21 18 22 19 23 20 24 21 25 22 26 23 27 24 21 28 25 22 28 25 29 30 31 32 32 39 36 33 37 34 38 39 36 37 41 38 42 43 44 41 45 42 46 43 47 44 48 45 51 54 52 52 53 52 53 55 54 51 55 52 53 <	, Ŏ	20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	<u>0</u>	113	31	0	197 198		밁	271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 288 289		$\exists \vdash$	356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370	0 0 0 0 0 0 0 0 0
33 30 34 31	0	31	Ō	11:	5	Ō	199		ğ	283		Дİ	367	0
35 32 36 33	0	31 32 33 34	0		7	0	200 201		8	284 285		3	<u>368</u> 369	0
37 34	0	34	0	1 1 1 1 1 1 1 1	3	Ŏ	202		8	286			370	0 0
34 31 35 32 36 33 37 34 38 35 39 36 40 37	0	35 36 37	0	11: 120	31	0	203 204 205		ŏl	288		베b	372 373	0
40 37	Ŏ 0	37	0	12 12)	0	205 206		8	289 290		87 F	373 374	0
41 38 42 39	0	38 39	0	11 12:	3 1	Ō	207		ğ	291		Ĭ	375 376	0
42 39 43 40 44 41	0	40 41	0	1 <u>2</u> 12	5	0	208		8	291 292 293		읽	<u>376</u> 377	0
45 42 46 43 47 44	0	42	Ů	12 12 12	5	0	207 208 209 210 211 212 213		8	294 295 296 297 298 299		877	377 378 379 380 381 382 383 384 385 386	0
46 43 44	0	43	0	12	8	_0	212		ŏ	296		ğ	<u>380</u>	0
48 45 49 46	0	45	0	$\frac{12}{13}$	91	0	$\frac{213}{214}$		윉	297 298		Ŏ O O	381 382	0
50 47	0	46 47	0	1 <u>3</u> 13	Ĭ	_0	214 215 216 217 218 219 220		8	299 300		0	383	0
51 48 52 49	0	48 49	0	U 13	3	0	217		0 1	301		ŬĖ	385	Ō
53 <u>50</u> 54 <u>51</u>	Ŏ O	50 51	0	$\begin{array}{ c c }\hline 13\\\hline 13\end{array}$	4	0	218		8	302 303		กาเ	327	0
55 52	0	52	0	II 13	6 I	Õ	220		0	304		ĬŢ	388 389 390	Ŏ
55 52 56 53 57 54 55 56 56 60 57	0	52 53 54	0	$\begin{array}{ c c }\hline 13\\\hline 13\\\hline \end{array}$	7	0	221 222		0	305 306		0	<u>389</u> 390	Ŏ
57 54 55 55 55 55 55 55 55 55 55 55 55 55	Ŏ Q	55 56	0	11 13	9 (0	223		8	307		8	391 392 393	0
58 55 59 56 60 57 61 58	0	57	0	14 14	1	-0	225		0	308 309		ğİ.	393	ğ
61 58 5	0	57 58 59 60	0	14 14	2 3	0	$\frac{226}{227}$		0	310		$\{\}\}$	394 395	0
63 60	0	ξŏ	0		4	<u> </u>	223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234		Ŏ	310 311 312 313 314 315 316 317 318		Ö	396 397 398 399	0
64 61 65 62	0	61 62 63	0	14	6 1	0	230		0	314		0 [358	0
66 63 67 64 68 65	0	63 64	0	7 174	8	0	$\frac{ \frac{231}{232} }{ \frac{2}{2} }$		0	315 316		0	4UU	0
66 63 67 64 68 65 69 66 70 67 71 68 72 69 73 70 74 71 75 72 76 73 77 74	0	65 66	0		9	Ö	233		Ö	317		Ö	401	0
69 <u>66</u> 70 <u>67</u>	0	67	0	1 1 1 1 2	1	0	235			319		Ŏ	402 403	Š
$\begin{array}{c cccc} 71 & 68 & \\ 72 & 69 & \\ \end{array}$	Ŏ	68 69 70	0		2	0	235 236 237 238 239 240 241 242 243		Ö	319 320 321 322		8	404 405	0
73 70	0	70	0	1 15	<u>4</u>	0	1 238		0	322		Ŏ	406	Ŏ 0
74 71 75 72 76 73 77 74 78 75	0	1711	0	11 15	6	0	$\frac{1239}{240}$		0	323 324 325		0	407 408	0
76 73	0	72 73 74	Ŏ 0	15	7	0	241		0	325 326	- <u>-</u>	8	409 410	1 01
78 75	0	75 76	0	7 175	9 1	0	243		000	326 327 328 329		0	411	0
79 76	0	76 77	0	116	31	0	244 245			328 329		0	$\frac{412}{413}$	0 1
80 77 81 78 82 79	0	77 78	0	$\Box\Box$	52	<u>Ŏ</u>	246 247 248		0	330 331 332 333		8	414 415	0
82 79 83 80	0	79 80	0	1 16	34	0	248		0	332		0	416 417	Ŏ
84 81 85 82 86 83	0	21	0		55 56	0	249		0	333 334		8	417 418	0
85 <u>82</u> 86 <u>83</u> 87 <u>84</u> 88 1	0	82 83 84	0	110	37	Ŏ	1 25 <u>1</u>		ŏ	334 335 336		ŎΠ		1
87 <u>84</u> 88 []	1890000	0 1 1 1	21000000	$\frac{10}{2}$) 計	0				4計		0	5# #	21000000
20 <u> </u>	200000													

Fig. 13

BS BT	BW 貸借 管理	BZ	CA 経費 管理	(5)	CJ	TL 手形 管理	CN	CP
3 4 E =±±±1	5 000 000	チリア			支払手形 3,000,000	発行	受取手形 2,500,000	受取
4 5 5 5 6 7 買掛払	5, 000, 000	利子	0		3, 000, 000		2, 500, 000	
8	-2, 000, 000	<u>運賃</u>	0					
0	1, 500, 000	新聞	0					
2	-1, 300, 000	文具	0					
店主貸	0		0					
預り金 受手入	0	電話	0					
受手入	0	保険	0					-
支手払	0	税金	0					
前受	0	給料	0					
支手払 前受 出資	0	厚生_	0					
	0	出張	-150, 000					
	0	<u>社交</u>	-200, 000					
	0	車	0					
	0	油_	0					
	0	雑	0					
	0	貸倒	0					
	0	値引	0					
	0		0					
	1		0					
			0					
			0					
	1		0					
吞進針	2 200 000	ξχ∰≌L	0			0.000.000		
貸借計 前期残	3, 200, 000 56, 000, 000	経費計 本日残	-350, 000 58, 850, 000			3, 000, 000		2, 500, 00
			58, 850, 000	A+B+C+D				
		データ						
	前期末	7 1	今月	(期)末				
銀行 〇 郵便 〇 現金 〇 当座 〇	5, 000, 000 30, 000, 000 20, 000, 000	=	6, 000, 000 3, 000, 000	A B C				
当座 👸	20, 000, 000		28, 350, 000 21, 500, 000	Ď				
	50, 000, 000 20, 000, 000		63, 500, 000		注意			
売掛 (O) 関掛 (O) 販売 仕入 棚卸 (O)	20, 000, 000		21, 000, 000			この数字は(但し)	結合時NO. { 年初に削除する	3のとおり入力
	40, 000, 000		63, 500, 000 16, 890, 000 21, 000, 000 1, 890, 000 25, 800, 000			(但し	年初に削除する	こと)
経費		1	350, 000		L			
資本	148, 000, 000		148, 000, 000					
占王宜 借入 ②	15, 000, 000	<u>-</u>	0 16, 500, 000 14, 300, 000					
前受	13, 000, 000	<u> </u>	n i					
借貸前受支 同の のの のの ののの ののの ののの ののの ののの			2, 500, 000 3, 000, 000 24, 000, 000					
田資 〇	24, 000, 000	7 [24, 000, 000					
管本は では では では では では では では では では で		7	0					
引当 💆		 						
展売人間 2000000000000000000000000000000000000		-						
		- -						
受手受取 支手発行		⊣ ⊦	2, 500, 000					

Fig. 14

100	CR	СТ	CV	C#	СХ	CZ	DB	DD
3	(6	試	算 表			損益計算書	
5 6	6,000,000	銀行数替				1 890 000	<u> </u>	21, 000, 000
17	6, 000, 000 3, 000, 000 28, 350, 000 21, 500, 000					1, 890, 000 40, 000, 000		25, 800, 000
8 9 10	63, 500, 000	当 座		16, 890, 000		150,000	経費	25,000,000
11 12			販売	20/ 300/ 400	21, 000, 000	0	引当	0
13			脱炭		21, 000, 000 1, 890, 000 40, 000, 000	0	賃 却	
11 12 13 14 15 16	350, 000	商品益 経費		-20, 890, 000		42, 040, 000	益損	-4, 760, 000 42, 040, 000
17		資本		148, 000, 000				
19 20	0	資本 - 店主貸 - 借入		16, 500, 000			貸借対照表	
21 22	14, 300, 000	行 受事 支		0		6, 000, 000 3, 000, 000	銀行	
23 24	2, 500, 000			3, 000, 000		3, 000, 000 28, 350, 000 21, 500, 000	銀行 抜替 現金 当座	
25 26	24, 000, 000 0	固 資 出 資						
18990122345678990141 190122234567899013333345678339441	0	大 西 出 投 り 引		0		63, 500, 000	一一一一一	16, 890, 000
29 30		51 当		0		25, 800, 000		140 000 000
31 32 [163, 500, 000	Ħ		163, 500, 000		200, 000	是達	148, 000, 000
33 34		ubdar Arter —be				14, 300, 000	量分十	16, 500, 000
35		精算表		•	1	2, 500, 000	貸付 前受 受手 支 支	. 0
37	利 子 進 賃 新 閏	0			0	24, 000, 000	文 于 固 資 出 資	3, 000, 000
39 40	又具	0			0	0	投資	
42	通電保税給厚出	0			0	0 6	男 引 当 课	0 0 0
43		0			0	U	戻引当 篠	
45 46	<u>有好</u>	150,000			150, 000	-4, 760, 000	損益	
48	<u> </u>	200, 000		-200, 000	0	184, 390, 000	計	184, 390, 000
50	油 雑	0			Ŏ	104, 030, 000	1 11 1	104, 000, 000]
42 43 43 44 45 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50 50	貸倒值引	Ö) Š		損益金処分	
54 55							~ ~ ~	148, 000, 000
56 57	i i	350, 000			150, 000	200, 000	資本 店主貸 預り金	0
58 59	買掛	16, 890, 000			16, 890, 000	-4, 760, 000	損益	
60 61								
62 63	売 掛	63500000			63500000		次期 資本	152, 560, 000
64 65								
589 66123 6666666777127777777788812238445777777778881223844588778888888888888888888888888888888								
68 69	店主貸	0		200, 000	200,000			
70 71	借入	16, 500, 000			16, 500, 000			
72 73	貸付	14, 300, 000			14, 300, 000			
74 75	固質	24, 000, 000			24, 000, 000			
76 77	預り金	0			0			
78 79	引当·前期	0	<u> </u>		0			
81 81	引当・今期				0			
83 83	償 却				0			
85 85	資本	148, 000, 000			148, 000, 000			
85 87			-					
} 88 [L	L	ı]		

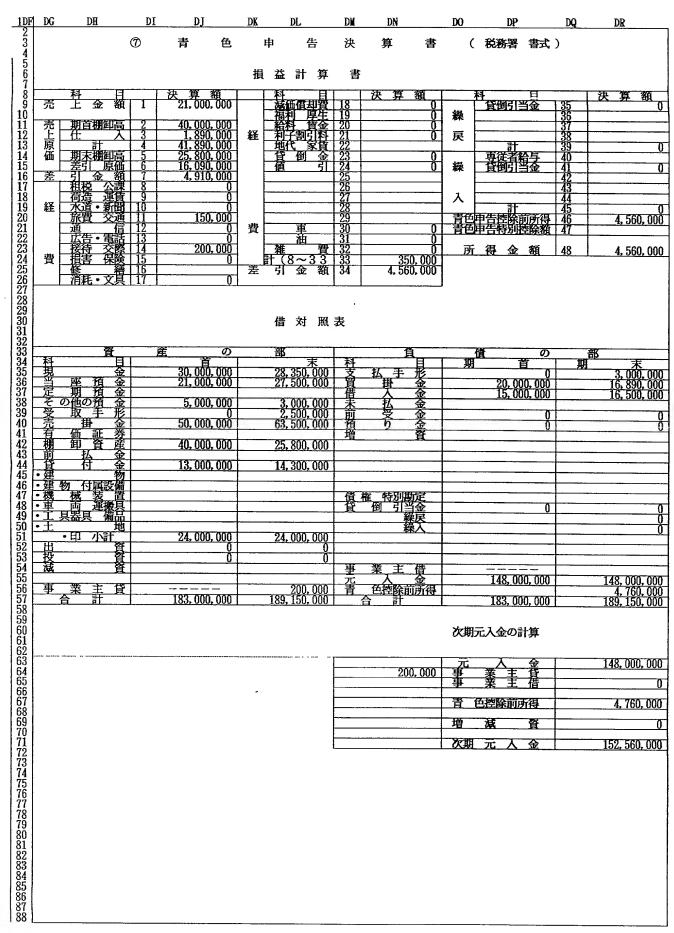


Fig. 16

DT	DU	8		EA 分析				
①	資本金利益率	当期利益(1年) 資本金	上 中	下.	4, 760, 000 148, 000, 000	3	Τ	摘 要
2	固定資産構成率	固定 <u>資産</u> 総資本	20 40		24, 000, 000 189, 150, 000	13	<u> </u>	▲太宝丹左郎・
3	自己資本比率	自己資本総資本	80 35		148, 000, 000 189, 150, 000	78		◆本表は年間 はなく 累積数字で
4	固定比率	固定資産	50 180		24, 000, 000 148, 000, 000	16		◆従って年末 見るのが適 です
⑤	当座比率	流動資産流動負債	200 70		164, 950, 000 41, 150, 000	401		◆比率の評価
6	売上高営業利益率	宮業 利益 売上高	7 5		4, 910, 000 21, 000, 000	2		絶対ではあ ません 任意に設定
7	売上高経常利益率	<u>経常利益</u> 売上高	6 4		4, 560, 000 21, 000, 000	2		てください
8,	売上高当期利益率	当期利益	4 2	.	4, 560, 000 21, 000, 000	2		
9	総資本回転率	売上高 (1年) 総資本	2, 5 1, 8		21, 000, 000 189, 150, 000	0. 11		
10	売上 成 長 率	当期 売高 前期 売高	1. 05 1		21, 000, 000	17	上	
①本利益率率定定比率	上中下侵等	上中下〇〇〇	上中天才		上中下老成	上中下〇分第		上中下 〇 〇